



NPO☆Kyoken通信

特定非営利活動法人教育研究所発行106号 平成24年4月5日発行 臨時春号

本部 〒233-0013 横浜市港南区丸山台2-26-20

宇奈月自立塾 〒938-0282 富山県黒部市宇奈月温泉5509-16

TEL:045-848-3761/FAX:045-848-3742

TEL:0765-62-9681/ FAX:0765-62-1120

URL:<http://kyoken.org/>

E-mail:contact@kyoken.org

若者支援、新しい取組について

若者自立塾、橋渡し訓練、基金訓練と続いた国の若者に対する合宿型の訓練は、3月31日の年度末によって全て終了した。後は全て特別なものを除き家庭負担の事業となる。

非正規雇用1700万人は全労働人口の3分の1になる。また、新卒の大学生の就職率をみると、非正規労働を含め、80%台である。労働市場はけっして明るくない。若者全体の雇用を考える限り暗い気持ちになる。

長いデフレスパイラルが続く大不景気、リーマンショック、東日本大震災、福島第一原子力発電所のメルトダウン、消費税の増税等、国民は二重三重の苦しみの中で生活している。こんな時こそ、政治家にしっかりしてもらいたいと思う。しかし、困難を抱えた若者やその家族は、日々事態が悪くなったり、ひきこもりの状態像が長期間変化せずに焦り、苛立つことも多くある。そんな時、政治家に期待して待っていてもどうにもならない。

その焦りや苛立ちは私達支援者の側にもある。

今年1月に調査研究した「ニートの意識構造と就労」では、ニートやひきこもりの人の社会復帰の分岐点が3年とわかったからだ。以前に行った文部科学省の委託研究でも、不登校児童生徒の学校復帰の分岐点も同じ3年であった。当然、長くなればなるほど、学校や社会復帰は難しくなるだけでなく、様々な精神疾患が現れてくる。

そこまでわかってくると、この問題から引くに引けなくなる。例え、国からの助成金がなくても続けていかなければならない。まして、発達障害や様々な困難な問題を抱え、長い間ひきこもりの生活をしていた若者がやっとの思いで、合宿型自立支援に参加し、生活リズムや体力づくりを行い、苦手な人間関係や場の雰囲気を読む感覚をやっとの思いで掴み、コミュニケーション能力を付けても、富山では若干残っているが、全国的にみると働く場がなくなりつつある現状である。

そこで、私達NPOにやれることはないか、理事を含めて熟考を重ねる毎日であった。その結果、新しい提案をしたい。

宇奈月自立塾新規事業について

NPO法人教育研究所は、若者の自立支援を本格的に富山県宇奈月温泉で開始して7年が経過しました。年々、現場で感じることは就職活動が厳しくなっていることです。原因はデフレによる20年間の空白、リーマンショック、欧州危機による円高、東日本大震災が大きく影響し、今日の日本の経済状況は悪化を辿っています。

今日まで、自立塾では困難を抱えた若者の自立支援を懸命に行ってまいりましたが、若者の雇用状況は良くありません。宇奈月での自立訓練終了後、正社員として就職した場合は良いのですが、非正規雇用としての派遣労働に就いた場合、なかには最低賃金の時給労働や雇用保険に加入させて貰えないなど、労働者としての最低の保証さえ脅かされるという実情です。

まして、人間関係が苦手なコミュニケーションの能力が低い、資格がない、発達障害を抱えている等の若者の就労は大変厳しいものがあります。例え、若者の自立訓練をしても、就職先がなければ、自立ができず、また、家でひきこもるかブラブラした生活をせざるを得ません。

私達が行った「ニートの意識構造と就労」（2012.1）調査で、進路未決定者の30%は、そのようなさらなる困難を抱えている若者か、精神疾患を持つ若者です。この問題をどのように解決していったら良いか、何年間も頭を悩ませていました。

そこで、地元の企業、NPOの理事の方の協力のもと、新たな発想の新規事業を皆様方のご協力を受け、始めたいと考えました。それが出来れば、困難を抱える修了生や新たな困難を抱えた若者を正社員として採用することが可能になります。

幸いなことに宇奈月温泉は2年半後、北陸新幹線が開業します。東京から2時間ちょっとで宇奈月温泉に着くことができます。温泉街もそのチャンスを『どう生かして町づくりを行うか』行政、地元温泉街、市民で盛り上がりを見せ始めています。

新規事業ではIT産業等の専門的な領域から、店舗でのお土産物の販売やファストフードの製造から販売、町を彩る四季の花栽培、旧寮の庭での豊富な天然水の湧水を利用した、やまめの養殖、町とトロッコ電車及び駅舎の清掃美化などを、困難を抱える若者の能力や個性に応じた仕事をして生産、販売を手掛けていきたいと思っています。

さらに、現在、安藤理事と協力し、若い芸術家を育成しながら、その作品を展示し販売する、通年型のビレナーレを行い、温泉街全体を美術館にしていく提案を行っております。その管理の中核になる事業体をめざし、若者とともに大いに発展、飛躍していきたいと思っています。

2012年春

特定非営利活動法人 理事長 牟田武生

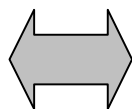
まず、最初にすることは、参加者みんなの暮らし作りです

私達の長年の夢は、障害者も、健常者も、高齢者も、若者も、乳幼児も、持っている能力をそれぞれ出し合いながら、何の差別や偏見がなく楽しく、ビレッジの住民が暮らせる村づくりです。

そこには偏った宗教も偏屈なイデオロギーありません。あるのは平等に楽しく生き生きと生きることができる空間であり、閉塞的な社会になりつつある日本社会に対して、ひとつの具体的な提案であり、モデルルームになる取組です。

そのために、まず、4つの事業提案をおこないます。

- 1 ファストフード販売事業
- 2 花・ハーブ栽培事業
- 3 やまめ・養鶏等養殖事業
- 4 I T関連事業



これはこの会社で生きていける生活財源づくりであり、そこを会社とは呼ばず、みんなが仲良く暮らす「ビレッジ」と位置づけます

1 ファストフード販売事業

宇奈月温泉への観光客（年間約 100 万人）に対して、宇奈月温泉街でカツバーガーなどのファストフードの販売事業を展開する。

販売車両の購入などについては日本財団の助成を申請する予定。

2 花・ハーブ栽培事業

四季折々の花を栽培し、宇奈月温泉街などへ花の提供を行い、町おこしのための誘導事業とする。

また、ハーブ栽培も行い、ハーブ茶などの販売事業へと事業展開を行なう。

公的助成としては農林水産省が実施している新事業創出人材育成事業への申請を予定している。

3 やまめの養殖・養鶏等

黒部川の良質で豊富な水で、やまめの養殖を行いホテルなどへの卸を行なう。

4 I T関連事業

I T技術者による宇奈月温泉等地域への I T技術提供事業

専門スタッフによるHP作成、HP管理業務、WE B一般管理業務など。

次に行くことは、『温泉街全体を癒しの空間として演出する』ことです

ビレッジを核として機能させ、2年半後に北陸新幹線が開通する宇奈月温泉街の活性化を目指します。そのチャンスを若者が潜在的秘めている創造力や自分の能力を最大限に発揮できる仕事の場の創出です。

そのキーワードとして、良質で豊富な温泉と富山湾で取れる食材を中心にした美味しい料理だけではなく『温泉街全体を癒しの空間として演出する』ころみです。

日本で最初の通年型ビエンナーレの誕生です

そのためには、

- ①若き芸術家を育成しつつ、温泉街を幅広いアート領域の美術館にする取組
- ②街全体を様々なジャンルの中に、統一性のある音楽で包み込む取組
- ③四季を彩る草花で街全体を素敵に演出
- ④環境に優しいエコな街づくり

この4つのコンセプトで高度で清廉された上質な癒しを訪れた観光客と住民に提供します。これを実現するためには、私達の理念に賛同してくれる著名な文化人や有名人を含む、豊富な人材を仰ぎみますが、なによりも大切にしたいのは、地元の地域住民やホテル・旅館、地元商店街の経営者やそこで働く従業員の皆様方であり、NPO法人の地元理事の皆さんの協力、若者の力がなければ、達成は不可能です。

また、様々な提案を国、県、市に行い行政の支援を引き出しながら、一体になった取組を行い、日本再生のひとつの町おこしのモデルになれると自負しています。

みんなで、一緒にやってみませんか？

その第一歩として次の事業を提案します

◎ 町おこし委託事業

富山県・黒部市及び宇奈月温泉のホテル・旅館事業者やトロッコ電車事業者、組合との協力委託事業

- ・ トロッコ電車及び駅舎等の美化清掃
- ・ 宇奈月温泉街の美化清掃と花いっぱい運動
- ・ 宇奈月ビエンナーレ構想の一環として、展開する事業の委託管理を目指す

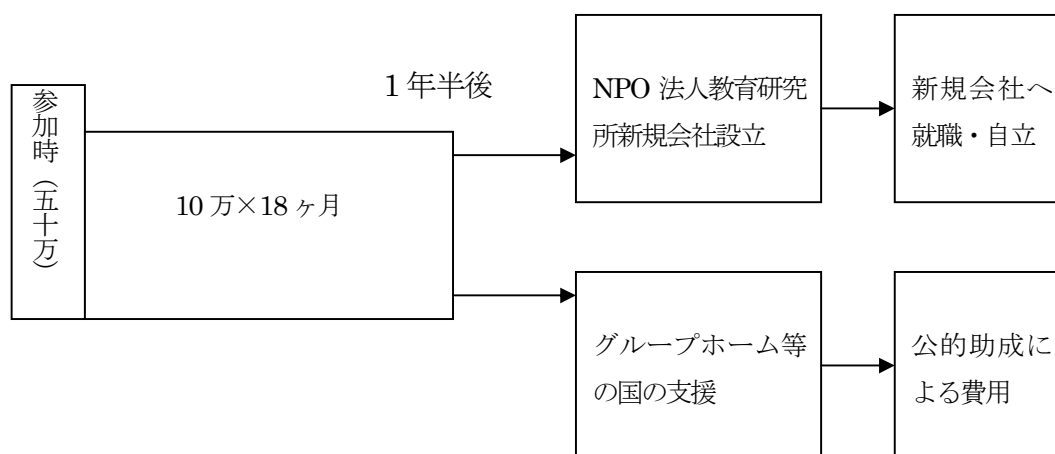
宇奈月自立塾新規事業への参加を希望されるひとは…

- ① 宇奈月自立塾における就労訓練を修了したひと。
- ② 共同生活の出来るひとです。
- ③ 半年後はNPO法人教育研究所の職員として参加していただきます。
宇奈月自立塾での就労訓練を修了していないひとは、訓練終了後、参加が可能です。

新規事業参加に関する研修費用について

参加時に 50 万が必要になります。

研修開始後半年間は研修生としての採用になります。半年後は正規雇用として NPO 法人教育研究所の職員となりますが、研修生（6 ヶ月）正規雇用（1 年間）の間は月々10 万の費用が必要になります。1 年半後は、NPO 法人教育研究所の新規会社就職し、自立して行きます。



新規事業計画

1、ファストフード販売事業

平成24年4月から5月

宇奈月バーガーの試作品及び味見会

仕入先及び附属品の検討

保健所への申請

2、花・ハーブ・根菜の栽培

平成24年4月から5月

隣接地の地主さんとの農地使用及び農業指導の交渉

耕運機（中古）の購入、農地の手入れ（消毒、肥料等）

花の季節ごとの特定

ハーブの種類の特選

花、ハーブの栽培の開始、

ニンニク及び生姜の栽培の開始、

3、やまめ養殖・養鶏

平成24年4月から5月

・やまめ養殖

水槽及び補助水槽の整備

防火用水槽の底穴開通と用水の確保、水質検査、網の設置、ダム放水時の対策

補助水槽の確認と水質検査、金魚の実験的飼育

6月から養殖開始

・養鶏

平成24年4月から5月

養鶏場の囲い作りと小屋作り

5月下旬から養鶏開始

4、IT関連事業

平成24年4月から5月

HP、管理業務などの事業開始を宇奈月温泉・周辺企業などに周知

6月から IT専門技術者によるHP作成、管理業務の委託開始

牟田武生先生と行く海外視察旅行計画

海外視察旅行を通して、それぞれの民族の価値観や世界観、宗教観を牟田先生の解説によって、学び、自分自身の生き方を真剣に考えることができます。その結果、ひきこもりの人の価値観が大きく変わり、世界観も広がる 경우가多くあります。

海外研修旅行によって、今まで考えていたことは自分の狭い観念でしかなく、それに縛られて生きて来た自分の認識に気が付くことができます。自分自身を変える旅を一緒にしてみませんか？

◎5月下旬、早春のバンクーバーを訪ねて（7日間）

カナダ留学を考えている人に最適のコース 費用 30 万円、

申込締切り、有効なパスポートを持っている方、参加希望でパスポートない方は至急修得申込。4 月末日、大学、専門学校、語学学校、その他、観光施設を訪ねる。参加者ミーティング 2 回あり、自分達で計画を練る。また、バンクーバー島にフェリーでわたり、州都のビクトリア、ブッチャーガーデン見学及びカナダの常設ビレンナーレの町、シュメイナス見学も行い、宇奈月の町おこしのモデルを見学します。

（協力、ウエストコーストインターナショナル）最小催行人数 3 名

◎6月下旬、タイ国・ラオス カルチャー・ショックの旅（9日間）

バンコク（4 泊）ウドン・ターニ、ノンカイ（1 泊）ラオスビエンチャン（2 泊）その他（2 泊）を訪ねる。

費用 22 万円、

申込締切り、有効なパスポートを持っている方、参加希望でパスポートない方は至急修得申込。4 月末日
バンコクでは語学学校、寺院を訪ね、国境の町ノンカイ経由陸路（友好橋）を渡り、東南アジアの田舎ラオスに行き、リトルパリと呼ばれるビエンチャンを訪ねる。参加者ミーティング 2 回あり、自分達で計画を練る
最小催行人数 3 名

宇奈月自立塾新規事業説明会のお知らせ

宇奈月自立塾における4月からの新規事業の開始に伴い次の日程で説明会を開催いたします。

当日は、事業計画の詳細な説明、月々のお支払金などの説明を具体的に説明いたします。横浜、宇奈月それぞれで開催する予定です。よろしくお願いいたします。

新規事業説明会日程

◎横浜説明会

日時 平成24年4月15日（日） 午後1時30分～2時20分まで

会場 教育研究所丸山台事務所

◎富山説明会

日時 平成24年4月22日（日） 5月27日（日） 6月24日（日） 午後4時10分～5時まで

会場 富山県民会館 508号室（4月22日）

※ この日に参加できなくても、電話やメールで事前に連絡頂ければ説明いたします。

..... 教育研究所スケジュール

◎ 4月のスケジュール

15日	日	宇奈月自立塾新規事業横浜説明会	13：30～14：20	教育研究所丸山台事務所
22日	日	富山グループ	9：30～11：30	AHEビル研修室
		富山講演会	13：30～16：00	富山県民会館 508号室
		宇奈月自立塾新規事業富山説明会	16：10～17：00	富山県民会館 508号室
28日	土	横浜グループ	13：30～15：30	教育研究所丸山台事務所

◎ 5月のスケジュール

19日	土	横浜グループ	13：30～15：30	教育研究所丸山台事務所
27日	日	富山グループ	9：30～11：30	AHEビル研修室
		富山講演会	13：30～16：00	富山県民会館
		宇奈月自立塾新規事業富山説明会	16：10～17：00	富山県民会館

◎ 6月のスケジュール

16日	土	横浜グループ	13：30～15：30	教育研究所丸山台事務所
24日	日	富山グループ	9：30～11：30	AHEビル研修室
		富山講演会	13：30～16：00	富山県民会館
		宇奈月自立塾新規事業富山説明会	16：10～17：00	富山県民会館

自立サポートコース ～社会復帰にむけての様々な就労プログラム～

自立塾・公共職業訓練で行ってきた訓練をさらにきめ細かく精査した民間ならではの充実した6カ月。

ビジネスマナー・就労体験を含め様々な自立に向けたサポートを行う。

また、本人の過剰な負担にならないよう、一人ひとりきめ細やかな自立プランを実現するための5つのスキーム

1. ビジネスマナーや職業適性を調べる

社会に出る為の必要最低限のマナーを身につける。そして、当塾オリジナル教材の授業に加え、基金訓練等公共の職業訓練で使われているワークガイドスも行う。また、YG検査やクレベリン検査を通じて、本人の職業適性を調べ、適職と一緒に考えていく。

2. コミュニケーションスキルをアップ

「自然に他人と緊張しなくて、楽しい会話をしたい。」皆、入塾する時に塾生達は口をそろえてこう言う。最初は1対1で会話をし、色々な雰囲気や人に慣れてきたら、研修の中でグループワークを行う。1対多数のコミュニケーションに慣れ、共同作業を通じ人と自然に話が出来ようようになってくれば今の悩みは解消されていく。そして、訓練中だけでなく。さりげなく段階を踏んでコミュニケーション出来るように細心の気を配りながらサポートしていく。

3. 様々な職種の就労体験

塾で行う体験先の企業は沢山ある。ホテル業務全般(接客・調理場・清掃 etc)・地元ビール工場(ウエイター・製造)その他の工場での工具体験(製袋工・印刷工・木工・精密機器・食品加工 etc)・定置網漁・カニ漁・農業・牧畜・ゴルフ工房での職人育成プログラム・・・など沢山あり、希望に応じて増やすことも可能。スタッフと相談しながら、様々な体験を積んで行こう！卒業生も数多くの体験先で働いている。

4. 就職活動の支援

基本的には一緒にハローワークに出かけ色々職種を探し面接の練習や履歴書の添削を行い、実際に受けてみるのが流れになる。また、季節に応じて中々決まらない人は短期でのアルバイトの斡旋も行う。地元企業からこんな人材居ないか？と声がかかる事も多くある。そして、中には塾に自分でもらった給料を納め、塾から職場に通って数年経っている卒業生もおりそれぞれのスタンスや状況に応じて様々な支援を行っていく。

5. 東京、海外等での様々な研修

自分の適職を発見するために、東京、海外等で様々な研修があり、研修を通して、海外の事情を知り、また、海外で働く、学ぶきっかけをつくる。

様々な職種の就労体験

慣れるまで1人部屋使用 保護者のグループカウンセリング。

本人と保護者の定期カウンセリング。臨床心理士、キャリア 30 年以上の専門カウンセラー

進路相談、進路指導のカウンセリング。源泉かけ流しの大浴場(宇奈月温泉 100%)

宿泊部屋のトイレはウォッシュレット付トイレ、トレーニングルーム有 所定の場所でPC使用可



第22回夏の問題行動研修会開催のお知らせ

2012 年問題行動研究会 第22回研修会

「不登校のアセスメントと社会的自立」

不登校は明確な理由がなく年間 30 日以上欠席をするという状態像の一つである。その問題の中心には、いじめ、虐待、ネグレクト、家庭の貧困と環境、精神疾患、発達障害、こころの問題、非行問題、学校教育に対する不信感、学力不振等、様々な問題を含み、絡み合っている場合が多い。そのために学校現場や対応する教師が、様々な努力や対応を行っても、その解決の道のりは遠い。しかし、時間の経過とともに問題は深刻化し、やがて、ひきこもりやニート問題に発展していく。

不登校問題を解決するためのキーポイントは、適切なアセスメントと対応であり、もう一つが最終目標である「社会的自立」をどう図るかである。

不登校という困難な教育課題に対して、校内に「不登校対策委員会」を作り、関係機関のネットワークの構築と適切に対応するために、見極め（アセスメント）を行う必要がある。

不登校対策委員会でのアセスメントの質的向上と最終目標である「社会的自立」のために、どのような具体的な対応をして行けば良いかを研修で学んでいく。

◎7月26日（木）

ワークショップ

会場 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟

開始 10:00 ～16:45

◎7月27日（金）

会場 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟402号室

午前 10:00～10:50 「(仮) 不登校問題と高校中退への理解と取組」

講師 文部科学省初等中等局児童生徒課課長補佐 (仮)

午前 11:00～11:50 「(仮) 発達障害に対する国の取組」

講師 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課 地域移行・障害児支援室 発達障害対策専門官 (仮)

午後 13:00～13:50 基調講演 仮「課題を抱えた子どもや若者をどう自立支援するか」

午後 14:00～14:50 ミニ講演

午後 14:55～16:15 シンポジウム「(仮) 子ども・若者育成支援推進法をどういかすか？」

カナダ教育視察ツアー 8月6日～13日（7泊8日）

※ パンフレットは 5 月の連休明けから全国発送しますので、パンフレットをご希望のかたは教育研究所までご連絡下さい

グループカウンセリングのお知らせ



宇奈月、横浜でそれぞれグループカウンセリングを実施します。
グループカウンセリングは7名前後の参加者とカウンセラーが行なう小集団のカウンセリングです。
宇奈月、横浜とも牟田先生のグループカウンセリングです。
日程、参加申し込みは下記の通りです。

○ 日程

・ 富山宇奈月(AHEビル・3 階研修室)

1 回目	4 月 22 日(日)	9:30～11:30
2 回目	5 月 27 日(日)	9:30～11:30
3 回目	6 月 24 日(日)	9:30～11:30

・ 横浜(丸山台事務所)

1 回目	4 月 28 日(土)	13:30～15:30
2 回目	5 月 19 日(土)	13:30～15:30
3 回目	6 月 16 日(土)	13:30～15:30

ーグループカウンセリング申込書ー

参加希望の方はFaxまたはメールでお申込み下さい

参加者氏名	
住所	〒
TEL	
Email	

グループカウンセリング費用 ¥9,000(¥3,000×3 回) 会員の方は特典があります。

申込先

E-mail contact@kyoken.org

FAX 045-848-3742

平成 24 年度高卒認定試験のお知らせ

(学習は個別指導になります)

今年度の高卒認定試験は8月1日、2日に行なわれます。NPO法人教育研究所では、高卒認定試験の受験を考えている方のために、横浜丸山台教室で講座を開設いたします。

また宇奈月自立塾においても短期の受験合宿を企画します。

丸山台教室では、6月頃から、宇奈月自立塾では7月頃から開始する予定です。

授業は全て個別の対応になりますので、自分のペースでゆっくり勉強ができます。指導する先生は大検、高卒認定試験の受験を指導してきたベテランの先生です。

文部科学省への申請手続きは5月16日が締め切りです。

受験科目、申請などご相談があればNPO法人教育研究所までご連絡下さい。

詳しい募集要項をご希望の方は連絡いただければ郵送いたします。

教研☆伝言板

継続して寄付を求めています。

専用寄付口座

横浜銀行 上永谷支店

店番号 323 口座番号 1442822

名義人 特定非営利活動法人

教育研究所 (寄付) 理事長 牟田 武生

ボランティア募集中

教科指導の補助出来る方 (英語・数学・国語)

カウンセリングやケースワークの臨床をしたい方

高卒認程度の教科指導できる方。

編集後記

春だと言うのに、公的支援打ち切りに流石にがつくりしているが、新たな企画にまた胸をドキメカセ始めている。町おこし、地域おこしをしながら、若者の就労を支援する取組に行きついた。何としても、最大限の努力を若者達と力を合わせて成功させるつもりである。でも、どうしても、皆さん方のお力をお借りしなければ、ならない場面が出てくると思う。

教育研究所は実践と教育及び調査研究を行ってきた団体であり、そのノウハウや蓄積は、おそらく、日本有数の団体と自負しているが、収益事業とか、商売については空しシダメ団体である。

商売の仕方を「いろは」から勉強しなくてはならないが、そんなものと今まで勉強して来なかった。この際、60の手習いで勉強する覚悟だ。その道の方で定年退職された方で商売を教えて頂ける方がおりましたら、是非ともご教授ください。

未来を担う若者のために、最後の力を出すつもりです。どうぞ、ご指導ください。(ム) (ク)